

	いよし 伊予市	〒799-3193 伊予市米湊820番地		電話 番号	(089) 982-1111
		地域 指定	過疎 山振 農工 辺地(4) 特農 農振 県立公園	FAX	(089) 983-3681 (代表)

<http://www.city.iyo.lg.jp/>

〈沿革〉

平17. 4. 1 市制施行
(伊予市・中山町・双海町 合併)

〈由来〉

伊予は伊豫の国、伊豫郡から由来している。平成17年の合併に伴い、市の名称を公募し「伊予市(いよし)」と決定した。

〈市町のあらまし〉

愛媛県のはば中央に位置し、碧き伊予灘の恵恩とともに、都市型文化をもつ「伊予地域」、翠深き栗林に代表される豊かな里山文化をもつ「中山地域」、海に沈む茜色の夕日という観光資源をもつ「双海地域」が合併して誕生した自然豊かなまち。

全国的にも有名な花かつおを始め、唐川びわ、柑橘、キウイフルーツ、ハモ、タイ、中山栗、しいたけなど豊富な地域資源に恵まれている。

県都松山市からは近い地理的条件を生かし、観光振興・移住定住推進・子育て支援等に積極的に取り組み、誰もが住んでみたい・住んで良かったと思えるまちづくりを進めている。

〈庁舎の建設年度〉

建築年度	増 改 築	主な増改築箇所
平29年度		

〈行政組織〉

(令和 6. 4. 1現在)

区 分	名 前	任 期
市 長	たけち くにのり 武智 邦典	令和 7. 4.23
副市長	あおの しやうじ 青野 昌司	令和 7. 6. 6

議 会 (令和 6. 5. 7現在)

議長	門田 裕一	副議長	吉久 俊介
議員	(条例定数) 17人		
	(現 員) 17人		
任期	令和 7. 4.23		

職員数 (令和 6. 4. 1現在)

普通会計	309人
企業会計	21人
その他会計	21人
計	351人

〈人口・世帯数〉

()は増減率

区 分	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	令2国調	令6. 1. 1住基
人 口	(△1.1%) 41,064	(△1.4%) 40,505	(△2.5%) 39,493	(△3.7%) 38,017	(△3.1%) 36,827	(△4.6%) 35,133	35,518
男	19,287	18,865	18,282	17,550	17,083	16,385	16,821
女	21,777	21,640	21,211	20,467	19,744	18,748	18,697
世帯数	12,371	13,312	13,747	13,959	14,003	14,161	16,271

年齢構成（令2国調）

区 分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人 口	4,295 人	18,720 人	11,996 人
構成比	12.2 %	53.3 %	34.1 %

選挙人名簿
登録者数（令和6.9.1現在）

男	14,052 人
女	15,975 人
計	30,027 人

〈土地利用〉

（令和2.2.1現在）（ha. %）

総 面 積 令6.7.1 (km ²)	林 野 面 積	林 野 率		経営耕地面積			宅 地 化 率 令5.1.1
				田	畑	樹園地	
194.43	11,488	59.1	1,373	602	195	576	4.1

〈産 業〉 産業構造

（百万円・人）

区 分	総生産額(令3年度)		就業人口(令2国調)	
第1次	3,771	3.4 %	2,080	12.2 %
第2次	37,071	33.6 %	4,374	25.7 %
第3次	69,410	63.0 %	10,578	62.1 %
計	110,252	100.0 %	17,032	100.0 %

（注）「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業（令3年）

（百万円）

品 名	製造品出荷額等
食料	46,998
プラスチック	5,736

所得（令3年度）

1人当たり 市町民所得	2,659 千円
----------------	----------

令和5年度の主な建設事業

（百万円）

事 業 名	事 業 費
舗装補修事業	80
市道富貴線横断管改修事業	18
橋梁補修事業	113
道路改良事業	30
ポンプ場更新事業	10

今後の主な建設事業

（百万円）

事 業 名	事 業 費
舗装補修事業	80
市道亀ノ森浜横断水路改修工事	18
橋梁補修事業	210
道路改良事業	25
ポンプ場更新事業	300

〈観光・レクリエーション〉

名勝旧跡 観光施設	観光資源	「五色姫伝説」「郡中の町並み」「ため池の原風景」「ホテルの里」「伊予灘に沈む夕日」「海に近いJR下灘駅」「翠小学校の木造校舎」
	観光拠点	五色姫海浜公園 えひめ森林公園 谷上山公園 伊予灘サービスエリア（上り、下り）手づくり交流市場「町家」 栗の里公園 秦皇山森林公園 なかやまクラフトの里（道の駅なかやま） ふたみシーサイド公園（道の駅ふたみ）
	スポーツ施設	しおさい公園 ふたみ潮風ふれあい公園 バラグライダーフライト基地（体験飛行）しもなだ運動公園 ウェルビア伊予
祭 り 催 し 物		・女性の祭典「五色姫復活祭」（3月） ・いよし花まつり（3月） ・伊予市ふれあい土曜夜市（6月） ・ほたる祭り（6月） ・伊予彩まつり（7月） ・伊予市トライアスロン大会 in ふたみ（8月） ・マドンナカップビーチバレー大会（8月） ・夕焼けプラットホームコンサート（9月） ・なかやま栗まつり（9月） ・五色浜観月いもたき（9月～10月） ・いよし市民総合文化祭&ふるさとフェスティバル（11月）
公 営 宿泊施設		ウェルビア伊予 花の森ホテル 秦皇山森林公園ログハウス ふたみ潮風ふれあいの館

〈名物・特産品〉

ビワ(唐川びわ) キウイフルーツ みかん(かんきつ類) 栗(中山栗) しいたけ 削り節 ちりめん(しらす) じゃこ天 マナガツオ ハモ タイ ナス レタス ソラマメ ますます、いよし。ブランド認定品(40品目)

〈主な公共施設〉

【スポーツ・観光施設】 手づくり交流市場「町家」、しおさい公園、五色姫海浜公園、ふたみシーサイド公園（道の駅ふたみ）、ウェルビア伊予、花の森ホテル、栗の里公園、秦皇山森林公園、松森城森林公園、なかやまフラワーハウス、なかやまクラフトの里（道の駅なかやま）、ふたみ潮風ふれあい公園、しもなだ運動公園、えひめ森林公園

【公共施設】 地域事務所(2)、出張所(2)、消防署(3)、市立図書館、保健センター(3)、幼稚園(1)、保育所(5)、認定こども園(2)、小学校(9)、中学校(4)、高校、公民館(7)、歯科診療所、給食センター、清掃センター、下水浄化センター、聖浄苑、彩浜館、生涯研修センター さざなみ館、児童館、なかやま林業センター、ふたみ農林漁業者トレーニングセンター、ふたみ林業センター、上灘コミュニティセンター、下灘コミュニティセンター、中山コミュニティセンター、総合保健福祉センター、文化交流センター

〈主要課題〉

- ① 生活環境の向上
- ② 経済環境の充実
- ③ 市民と行政意識の改革

〈地域づくりの事業等〉

基本目標1 快適空間都市の創造

- ① 住みやすい都市空間づくり
- ② 人に優しい道路・交通体系づくり
- ③ 情報化社会に対応した基盤づくり
- ④ 安らぎのある住環境づくり
- ⑤ 潤いのある水環境づくり
- ⑥ 安全・安心に暮らせる災害に強いまちづくり
- ⑦ 循環型社会構築に向けた環境づくり

基本目標2 健康福祉都市の創造

- ① 次代を担う子どもたちの育成支援
- ② 生涯にわたる健康づくり
- ③ 健やかで生きがいの持てる高齢者福祉の実践
- ④ 心の通った社会福祉の推進

基本目標3 生涯学習都市の創造

- ① 学校教育環境の整備・充実
- ② 誰もが平等な社会づくり

- ③ 生涯にわたり学習できる環境づくり
- ④ 誰もが親しめるスポーツ・レクリエーションの振興
- ⑤ 個性豊かな文化の振興
- 基本目標4 産業振興都市の創造
 - ① 魅力ある農業の振興
 - ② 持続的な林業・水産業の振興
 - ③ 活力ある商業・工業の振興
 - ④ 賑わいのある観光の振興
 - ⑤ 食と食文化を生かしたまちづくり
- 基本目標5 参画協働推進都市の創造
 - ① 市民が主役のまちづくり
 - ② 男女共同参画社会の実現
 - ③ 効率的で透明性の高い行財政運営

〈市町が出资している地方公社の設立状況〉

(令和 6. 4. 1現在)

形態	地方公社の名称	設立登記 年月日	資本金(千円) 出資割合(%)	主 な 事 業 内 容
(株)	まちづくり郡中	平13. 9.20	42,500 (47.1)	中心市街地活性化推進事業、施設の管理運営ほか
(株)	プロシーズ	平 6. 5.12	95,000 (73.7)	山林の伐採、木材の搬出及び農作業の受託 特産品の普及宣伝及び販売

〈総合計画〉

基 本 構 想			基 本 計 画
計 画 の 名 称	議決年月日	期 間	期 間
第2次伊予市総合計画		平28～令7年	令3～令7年度

〈行政機構〉

(令和 6. 4. 1現在)

